

# 正誤表(講演予稿集)

講演予稿集のうち、観測機器分科会の講演番号、プログラムに誤りがございました。下記の通り訂正いたします。

なお、夏の学校パンフレットには、正しい講演番号、プログラムが記載されています。

## ○講演番号の訂正:

- 予稿集に記載されている講演番号を、下記の通り訂正します。

(誤)		(正)	(誤)		(正)	
講演番号	発表者名	講演番号	講演番号	発表者名	講演番号	
機器06	寺島 慎二	→	機器07	中島 嘉久	→	機器P16(ポスター掲示のみ)
機器07	蒔苗 陽太	→	機器06	森岡 友子	→	機器P08c
機器22	中村 雄一	→	講演キャンセル	宮脇 牧子	→	機器P09b
機器23	古川 尚子	→	機器22	荻田 喬行	→	機器P10a
機器24	洞地 博隆	→	機器23	後藤 範光	→	機器P11a
機器25	松林 和也	→	機器24	斉藤 恒介	→	機器P12a
				穴戸 洋一	→	機器P13a
				柴田 拓磨	→	機器P14a
				斎藤 陽紀	→	機器P15c

## ○プログラムの訂正:

- 上記の講演番号訂正に加え、一部の講演の移動と、講演時間の若干の訂正があります。
- 訂正後のプログラムのみを記載します。訂正があった箇所は、**太字+斜体**で強調してあります。

7月31日(火)一般講演(8:30~11:16)ポスター講演(11:16~12:00)			
時刻	講演No.	講演者名(所属)	講演タイトル
8:30	機器01	高橋 走(京大)	スペース重力波アンテナDECIGO計画と、DECIGO パスファインダー
8:42	機器02	和泉 究(京大)	干渉計型重力波検出器TAMA300におけるデジタル制御
8:54	機器03	鞍山 渉(京大)	宇宙実験実証プラットフォーム(SWIM)搭載用超小型 重力波検出器の開発
9:06	機器04	大飼 祐希(名古屋大)	気球搭載硬X線撮像実験SUMIT:位置感応型シン チレーション検出器開発
9:18	機器05	笹谷 しおり(名古屋大)	イオンビームスパッタリング装置を用いた多層膜 X線反射鏡開発
<b>9:30</b>	<b>機器06</b>	<b>蒔苗 陽太(名古屋大)</b>	<b>気球搭載硬X線撮像実験SUMIT:硬X線望遠鏡の開発</b>
<b>9:42</b>	<b>機器07</b>	<b>寺島 慎二(名古屋大)</b>	<b>NeXT衛星搭載に向けた硬X線望遠鏡の開発と光学調整</b>
9:54	機器08	遠藤 輝(埼玉大)	衛星構体によるコンプトン散乱とWAM検出器の応答
10:06	機器09	中條 宏隆(日本大)	国際宇宙ステーション搭載MAXI(全天X線監視装置) ミッションの紹介
10:18	機器10	染谷 謙太郎(東工大)	X線天文衛星SuzakuのX線望遠鏡の応答関数の校正
10:30			休憩
<b>10:40</b>	機器11	田村 哲之(京大)	17.035 μm水素分子純回転遷移線検出用ファブリ・ ペロー分光器
<b>10:52</b>	機器12	松本 有加(名古屋大)	気球搭載遠赤外線干渉計(FITE)の開発
<b>11:04</b>	機器13	森下 裕乃(名古屋大)	FITE用遠赤外線検出器
<b>11:16</b>	機器P01b	望月 駿(名古屋大)	気球搭載遠赤外線干渉計(FITE)計画
<b>11:19</b>	機器P02b	鈴木 未来(名古屋大)	気球搭載遠赤外線干渉計(FITE)の構造設計
<b>11:22</b>	機器P03b	加藤 恵理(名古屋大)	気球搭載遠赤外線干渉計(FITE)の光学系の開発
<b>11:25</b>	機器P04c	川手 朋子(京大)	太陽における補償光学
<b>11:28</b>	機器P05c	宮前 克之(京大)	岡山 3.8m 新技術光学赤外線望遠鏡計画 位相 測定カメラ
<b>11:31</b>	機器P06c	吉田 憲可(名古屋大)	3.8m光赤外線望遠鏡における副鏡支持駆動装置の開発
<b>11:34</b>	機器P07c	長瀬 良太(名古屋大)	中間赤外Fabry-Perot分光器の開発
<b>11:37</b>	機器P08c	森岡 友子(京大)	重力波検出器の現状
<b>11:40</b>	機器P09b	宮脇 牧子(神戸大)	複眼望遠鏡の開発
<b>11:43</b>	機器P10a	荻田 喬行(立教大)	X-mas計画における斜入射型X線望遠鏡の開発
<b>11:46</b>	機器P11a	後藤 範光(立教大)	X-mas計画におけるCCDの性能評価
<b>11:49</b>	機器P12a	斉藤 恒介(立教大)	透過型多層膜偏光計の開発
<b>11:52</b>	機器P13a	穴戸 洋一(立教大)	CCD用冷却装置の開発
<b>11:55</b>	機器P14a	柴田 拓磨(立教大)	新型干渉計の計画

8月1日(水)一般講演(8:30~10:47)招待講演(11:00~12:00)			
時刻	講演No.	講演者名(所属)	講演タイトル
8:30	機器14	井田 知宏(京大)	サブMeVガンマ線コンプトンカメラを用いた気球観測実験
8:42	機器15	岩城 智(京大)	LaBr <sub>3</sub> (Ce)を用いたシンチレーションカメラの開発
8:54	機器16	青野 博之(宇宙科学研)	硬X線-γ線観測に向けたショットキー型CdTe半導 体検出器の性能評価
9:06	機器17	吉武 宏(宇宙科学研)	高分光性能TES型X線マイクロカロリメータ吸収体の開発
9:18	機器18	三石 郁之(宇宙科学研)	2段式断熱消磁冷凍機(ADR)の製作
9:30			休憩
<b>9:35</b>	機器19	赤松 弘規(東京国立大)	TES型X線カロリメータのインピーダンス測定
<b>9:47</b>	機器20	白田 涉雪(東京国立大)	高角度分解能を目指した多重薄板型X線望遠鏡 の開発とその性能評価
<b>9:59</b>	機器21	芹澤 靖隆(国立天文台)	サブミリ波帯(385 - 500 GHz) バランスドミキサの開発
<b>10:11</b>	機器22	古川 尚子(名古屋大)	NANTEN2計画-サブミリ波で観る宇宙
<b>10:23</b>	機器23	洞地 博隆(名古屋大)	NANTEN2望遠鏡~光学系の開発と評価~
<b>10:35</b>	機器24	松林 和也(京大)	京都三次元分光器第2号機とすばる望遠鏡188素子 補償光学系の接続
10:47			休憩
11:00	招待講演	高見英樹(国立天文台)	光赤外天文学における補償光学系とその将来
11:30	招待講演	牧島 一夫(東京大/理研)	大気圏外からの宇宙観測

## ポスター掲示のみの発表

発表No.	発表者名(所属)	発表タイトル
<b>機器P15c</b>	斎藤 陽紀(京大)	大型低温重力波望遠鏡LCGT
<b>機器P16</b>	<b>中島 嘉久(名古屋大)</b>	<b>[NANTEN2]計画 ~現状とこれから~</b>